

目 次

- 1 まえがき
- 2 令和 6 年度 津島市民病院事業会計決算状況
 - (1) 令和 6 年度 津島市民病院事業損益計算書
 - (2) 令和 6 年度 津島市民病院事業貸借対照表
 - (3) 総括事項
 - (4) 経営指標に関する事項
- 3 令和 6 年度 業務量
 - (1) 入院患者数及び外来患者数
 - (2) 病床利用状況
 - (3) 訪問看護訪問件数
 - (4) 診療科別患者数
- 4 令和 7 年度上半期 津島市民病院事業会計予算執行状況
 - (1) 収益的収入及び支出
 - (2) 資本的収入及び支出
- 5 令和 7 年度上半期 業務量
 - (1) 入院患者数及び外来患者数
 - (2) 病床利用状況
 - (3) 診療科別患者数状況表
- 6 むすび

1 まえがき

今回の業務状況の公表は、令和6年度津島市民病院事業会計決算の状況及び令和7年4月1日から令和7年9月30日までの上半期6か月間のものであり、収益的収支・資本的収支の状況を中心に、業務量等をお知らせします。

2 令和6年度 津島市民病院事業会計決算状況

(1) 令和6年度 津島市民病院事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 円)

1 医業収益			
(1) 入院収益	5,405,242,551		
(2) 外来収益	1,924,907,330		
(3) その他医業収益	<u>566,912,911</u>	7,897,062,792	
2 医業費用			
(1) 給与費	5,447,423,245		
(2) 材料費	1,561,510,032		
(3) 経費	1,475,311,640		
(4) 減価償却費	548,038,791		
(5) 資産減耗費	18,450,835		
(6) 研究研修費	<u>21,766,877</u>	<u>9,072,501,420</u>	
医業損失			1,175,438,628
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	511,984		
(2) 他会計補助金	238,154,000		
(3) 補助金	34,319,640		
(4) 負担金交付金	329,717,000		
(5) 長期前受金戻入	336,187,618		
(6) その他医業外収益	<u>50,305,622</u>	989,195,864	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	80,224,206		
(2) 長期前払消費税 勘定償却	11,478,835		
(3) 雜損失	0		
(4) 雜支出	<u>325,013,664</u>	<u>416,716,705</u>	<u>572,479,159</u>
経常損失			602,959,469
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	<u>0</u>	0	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	0		
(3) その他特別損失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
当年度純損失			602,959,469
前年度繰越欠損金			8,168,563,906
当年度未処理欠損金			<u>8,771,523,375</u>

(2) 令和6年度 津島市民病院事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地	180,303,049	
ロ 建物	8,008,138,436	
減価償却累計額	△4,219,496,475	3,788,641,961
ハ 建物附属設備	7,419,078,077	
減価償却累計額	△6,990,575,517	428,502,560
ニ 構築物	428,107,737	
減価償却累計額	△410,820,955	17,286,782
ホ 器械備品	6,464,195,119	
減価償却累計額	△4,980,410,341	1,483,784,778
ヘ 車両	8,461,810	
減価償却累計額	△4,720,638	3,741,172
トリ一ス資産	204,609,960	
減価償却累計額	△85,254,150	119,355,810
チ 建設仮勘定		3,750,000
有形固定資産合計		6,025,366,112
(2) 無形固定資産		
イ 電話加入権	323,300	
無形固定資産合計		323,300
(3) 投資		
イ 長期前払消費税	3,516,897	
ロ その他投資	109,600,000	
投資合計		113,116,897
固定資産合計		6,138,806,309
2 流動資産		
(1) 現金・預金	243,094,675	
(2) 未収金	1,344,272,097	
貸倒引当金	△2,464,080	1,341,808,017
(3) 貯蔵品	68,143,395	
流動資産合計		1,653,046,087
資産合計		7,791,852,396

負 債 の 部

(単位 : 円)

3 固 定 負 債		
(1) 企 業 債	4,735,164,402	
(2) 他 会 計 借 入 金	826,666,000	
(3) リ 一 ス 債 務	98,894,814	
(4) 引 当 金		
イ 退 職 給 付 引 当 金	2,048,185,532	
ロ そ の 他 引 当 金	109,600,000	
引 当 金 合 計		<u>2,157,785,532</u>
固 定 負 債 合 計		7,818,510,748
4 流 動 負 債		
(1) 企 業 債	957,052,062	
(2) 他 会 計 借 入 金	0	
(3) リ 一 ス 債 務	20,460,996	
(4) 未 払 金	770,742,264	
(5) 引 当 金		
イ 賞 与 引 当 金	287,461,467	
引 当 金 合 計		<u>287,461,467</u>
(6) そ の 他 流 動 負 債		
流 動 負 債 合 計		<u>500,000</u>
		2,036,216,789
5 繰 延 収 益		
(1) 長 期 前 受 金	10,694,060,503	
(2) 収 益 化 累 計 額	△7,643,487,256	
繰 延 収 益 合 計		<u>3,050,573,247</u>
負 債 合 計		<u>12,905,300,784</u>

資本の部

(単位: 円)

6	資本金	
(1)	固有資本金	102,130,337
(2)	繰入資本金	2,475,685,393
(3)	組入資本金	1,039,387,729
	資本金合計	<hr/> 3,617,203,459
7	剰余金	
(1)	資本剰余金	39,850,000
(2)	利益剰余金	
	イ減債積立金	1,021,528
口	当年度未処理欠損金	<hr/> 8,771,523,375
	利益剰余金合計	<hr/> <u>△8,770,501,847</u>
	剰余金合計	<hr/> <u>△8,730,651,847</u>
	資本合計	<hr/> <u>△5,113,448,388</u>
	負債資本合計	<hr/> <u>7,791,852,396</u>

(3) 総括事項

令和6年度は、診療報酬の算定方法の一部を改正する告示により診療報酬が改定され、安定的かつ継続的な病院経営を維持していくため、当院にとって最適な医療の提供方法を模索する1年となりました。

また、新型コロナウイルス感染症に重点を置いた病院運営から脱却し、発生以前の稼働水準に戻すべく、令和5年3月に作成しました「津島市民病院経営強化プラン」に基づき、限られた医療資源を地域全体で最大限効率的に活用するという観点で経営強化に取り組みました。

脳神経外科医師の増員に伴い、新たな専門外来「せぼね外来」を4月に開設いたしました。椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症など、脊椎や脊髄に関する病気の治療に今まで以上に対応することができるようになりました。県内で9台目となる移動型デジタル式汎用一体型X線透視診断装置（Oアーム）も新たに導入し、診療機能の充実も図りました。

高度な医療を提供し続けるため、超電導磁石式全身用MR装置（MRⅠ）や多項目自動血球分析装置などの医療機器を更新しました。また、患者サービスの向上のため、駐車場のゲートバーを更新しました。正面玄関には駐車料金の事前精算機を新たに設置し、利用者の利便性の向上を図りました。

利用状況は、入院延患者数95,956人（1日平均262.9人）、外来延患者数132,122人（1日平均543.7人）で、前年度と比較して入院患者数は9,382人増加し、外来延患者数は1,828人減少しました。

訪問看護ステーションの訪問件数は7,462件、前年度比較で58件（0.8%）の増加となりました。超高齢社会に伴う在宅医療の増加に適切に対応し、「地域包括ケアシステム」の一翼を担うことができました。

経営状況は、病院事業収益8,886,258,656円（対前年度比106.5%）に対し、病院事業費用9,489,218,125円（対前年度比104.1%）となり、収支は純損失602,959,469円となりました。主な要因としては、人事院勧告に伴う人件費や、電気・ガスをはじめとするエネルギー価格などの高騰によるものです。

今後も、「地域に必要とされ、なくてはならない病院」としての役割を果たすとともに、より質の高い医療提供、患者サービスの向上などを推進し、安定的な病院経営の継続に努めます。

(4) 経営指標に関する事項

令和6年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す「経常収支比率」は、健全経営の水準とされる100%を下回っているものの、救急患者の積極的な受け入れなどにより前年度比2.0ポイント増の93.6%となりました。

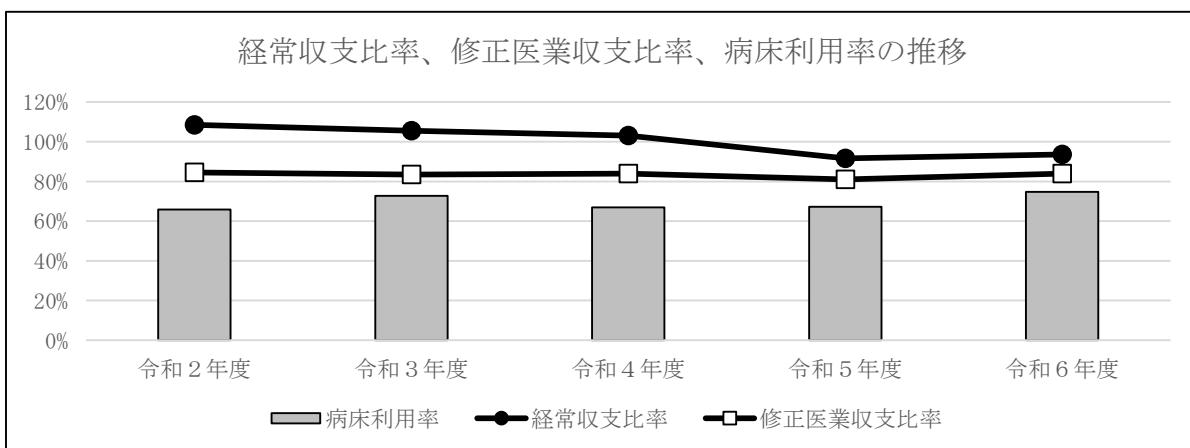
また、経営の収益性を示す「修正医業収支比率」は、前年度比2.9ポイント増の83.9%となりました。令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症などの影響もあり下降傾向にありましたが、令和6年度は上昇に転じています。

施設の活用度合いを示す「病床利用率」は、前年度比で7.5ポイント増の74.7%となりました。救急車の受け入れ件数及び紹介患者数は前年度比で増加しましたが、物価高騰や人件費の高騰による影響などもあり、依然低い値となっています。

今後も引き続き、医師確保対策、診療報酬の適正請求、開業医との連携強化、人員配置の適正化等に取り組むと共に、更なる医療の質の向上により、経営の健全性及び効率性の向上を図っていきます。

経営指標の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収支比率	108.5%	105.5%	103.0%	91.6%	93.6%
修正医業収支比率	84.5%	83.4%	83.9%	81.0%	83.9%
病床利用率	65.8%	72.7%	66.9%	67.2%	74.7%



【経常収支比率】

医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表し、病院活動による収益状況を示す指標
算出式 = (経常収益) / (経常費用) × 100

【修正医業収支比率】

病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す指標
算出式 = (医業収益 - 他会計負担金) / (医業費用) × 100

【病床利用率】

年延病床数に対する年延入院患者数の割合を表し、病院の施設が有効に活用されているかを示す指標
算出式 = (年延入院患者数 / 年延病床数) × 100

3 令和6年度 業務量

(1) 入院患者数及び外来患者数

(単位：人)

区分	令和6年度		令和5年度		前年対比	
	患者延数	一日平均	患者延数	一日平均	増減	比率 %
入院	95,956	262.9	86,574	236.5	9,382	110.8
外来	132,122	543.7	133,950	551.2	△ 1,828	98.6

(2) 病床利用状況

許可病床数	352床
稼働病床数	352床
患者延数	95,956人
一日平均数	262.9人
許可病床利用率	74.7%
稼働病床利用率	74.7%

(3) 訪問看護訪問件数

(単位：件)

区分	令和6年度		令和5年度		前年対比	
	訪問件数	一日平均	訪問件数	一日平均	増減	比率 %
訪問看護	7,462	30.7	7,404	30.5	58	100.8

(4) 診療科別患者数

(単位：人)

区分	入院		外来		医師数
	患者延数	一日平均	患者延数	一日平均	
内科	0	0.0	9,383	38.6	1
消化器内科	12,969	35.5	12,052	49.6	6
循環器内科	11,243	30.8	10,347	42.5	5
呼吸器内科	13,269	36.4	8,668	35.7	4
脳神経内科	12,928	35.4	7,141	29.4	4
内分泌内科	5,735	15.7	7,152	29.4	3
腎臓内科	939	2.6	3,326	13.7	1
小児科	0	0.0	1,203	5.0	0
外科・消化器外科	9,638	26.4	8,460	34.8	7
整形外科	9,496	26.0	9,297	38.3	4
脳神経外科	7,118	19.5	6,909	28.4	3
形成外科	252	0.7	2,093	8.6	1
皮膚科	1,334	3.7	9,593	39.5	2
泌尿器科	2,363	6.5	6,446	26.5	1
婦人科	343	0.9	5,280	21.7	1
眼科	282	0.8	3,954	16.3	1
耳鼻いんこう科	1,353	3.7	11,862	48.8	2
放射線科	0	0.0	1,984	8.2	3
麻酔科	0	0.0	0	0.0	2
緩和ケア内科	3,653	10.0	45	0.2	0
歯科口腔外科	927	2.5	6,927	28.5	2
リハビリテーション科	2,114	5.8	0	0.0	1
病理診断科	0	0.0	0	0.0	1
計	95,956	262.9	132,122	543.7	55
診療日数	365		243		

※「医師数」の欄は令和7年3月31日現在。

任期付職員を含まない。

4 令和7年度上半期 津島市民病院事業会計予算執行状況

(1) 収益の収入及び支出

収入		単位：円		
科 目	予 算 額 (A) R7.9.30現在	収 入 額 (B) R7.9.30現在	予算額に対する 収入過不足額 (B) - (A)	収入割合 (B) ÷ (A)
1. 医業収益	8,731,357,000	4,162,092,667	△ 4,569,264,333	47.7%
(1) 入院収益	6,024,119,000	2,714,759,585	△ 3,309,359,415	45.1%
(2) 外来収益	2,087,250,000	1,005,980,252	△ 1,081,269,748	48.2%
(3) その他医業収益	619,988,000	441,352,830	△ 178,635,170	71.2%
2. 医業外収益	894,165,000	580,352,997	△ 313,812,003	64.9%
(1) 受取利息配当金	100,000	260,199	160,199	260.2%
(2) 他会計補助金	266,733,000	265,900,000	△ 833,000	99.7%
(3) 補助金	37,317,000	10,715,600	△ 26,601,400	28.7%
(4) 負担金交付金	279,518,000	279,000,000	△ 518,000	99.8%
(5) 長期前受金戻入	259,119,000	0	△ 259,119,000	0.0%
(6) 患者外給食収益	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(7) 消費税還付金	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(8) その他医業外収益	51,376,000	24,477,198	△ 26,898,802	47.6%
3. 特別利益	3,000	0	△ 3,000	0.0%
(1) 固定資産売却収益	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(2) 過年度損益修正益	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(3) その他特別利益	1,000	0	△ 1,000	0.0%
合 計	9,625,525,000	4,742,445,664	△ 4,883,079,336	49.3%

支 出		単位：円		
科 目	予 算 額 (A) R7.9.30現在	執 行 額 (B) R7.9.30現在	予算額に対する 支出残高 (A) - (B)	支出割合 (B) ÷ (A)
1. 医業費用	9,872,461,000	4,021,368,260	5,851,092,740	40.7%
(1) 給与費	5,766,541,000	2,347,662,750	3,418,878,250	40.7%
(2) 材料費	1,798,332,000	874,188,697	924,143,303	48.6%
(3) 経費	1,764,394,000	792,263,885	972,130,115	44.9%
(4) 減価償却費	494,457,000	0	494,457,000	0.0%
(5) 資産減耗費	21,299,000	611,753	20,687,247	2.9%
(6) 研究研修費	27,438,000	6,641,175	20,796,825	24.2%
2. 医業外費用	232,761,000	37,415,314	195,345,686	16.1%
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	74,356,000	37,315,314	37,040,686	50.2%
(2) 消費税	20,000,000	0	20,000,000	0.0%
(3) 長期前払消費税 勘定償却	3,517,000	0	3,517,000	0.0%
(4) 患者外給食材料費	1,000	0	1,000	0.0%
(5) 雑損失	101,000	100,000	1,000	99.0%
(6) 雑支出	134,786,000	0	134,786,000	0.0%
3. 特別損失	3,000	0	3,000	0.0%
(1) 固定資産売却損	1,000	0	1,000	0.0%
(2) 過年度損益修正損	1,000	0	1,000	0.0%
(3) その他特別損失	1,000	0	1,000	0.0%
4. 予備費	2,901,000	0	2,901,000	0.0%
(1) 予備費	2,901,000	0	2,901,000	0.0%
合 計	10,108,126,000	4,058,783,574	6,049,342,426	40.2%

(2) 資本的収入及び支出

収入		単位：円		
科 目	予 算 額 (A) R7. 9. 30現在	収 入 額 (B) R7. 9. 30現在	予算額に対する 収入過不足額 (B) - (A)	収入割合 (B) ÷ (A)
1. 出資金	114,619,000	114,619,000	0	100.0%
(1) 出資金	114,619,000	114,619,000	0	100.0%
2. 負担金	556,304,000	546,100,000	△ 10,204,000	98.2%
(1) 負担金	556,304,000	546,100,000	△ 10,204,000	98.2%
3. 固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(1) 固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0%
4. 寄附金	1,000	600,000	599,000	60000.0%
(1) 寄附金	1,000	600,000	599,000	60000.0%
5. 看護修学資金 貸付金返還金	1,000	3,600,000	3,599,000	360000.0%
(1) 看護修学資金 貸付金返還金	1,000	3,600,000	3,599,000	360000.0%
6. 他会計借入金	90,000,000	0	△ 90,000,000	0.0%
(1) 他会計長期借入金	90,000,000	0	△ 90,000,000	0.0%
7. 企業債	374,600,000	0	△ 374,600,000	0.0%
(1) 企業債	374,600,000	0	△ 374,600,000	0.0%
8. 補助金	1,000	0	△ 1,000	0.0%
(1) 補助金	1,000	0	△ 1,000	0.0%
合 計	1,135,527,000	664,919,000	△ 470,608,000	58.6%

支 出		単位：円		
科 目	予 算 額 (A) R7. 9. 30現在	執 行 額 (B) R7. 9. 30現在	予算額に対する 支 出 残 高 (A) - (B)	支出割合 (B) ÷ (A)
1. 建設改良費	407,208,000	47,124,546	360,083,454	11.6%
(1) 建設費	84,975,000	0	84,975,000	0.0%
(2) 資産購入費	322,233,000	47,124,546	275,108,454	14.6%
2. 債還金	957,053,000	477,201,394	479,851,606	49.9%
(1) 企業債償還金	957,053,000	477,201,394	479,851,606	49.9%
3. 看護修学資金 貸付金	22,800,000	8,400,000	14,400,000	36.8%
(1) 看護修学資金 貸付金	22,800,000	8,400,000	14,400,000	36.8%
合 計	1,387,061,000	532,725,940	854,335,060	38.4%

5 令和7年度上半期 業務量

(1) 入院患者数及び外来患者数

区分	患者延数	一日平均数	診療日数
入院	45,757人	250.0人	183日
外来	65,977人	532.1人	124日

(2) 病床利用状況

許可病床数	352床
稼働病床数	352床
入院患者延数	45,757人
一日平均数	250.0人
診療日数	183日
許可病床利用率	71.0%
稼働病床利用率	71.0%

(3) 診療科別患者数状況表

単位 人

診療科	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
内科	入院	0	0	0	0	0	0	0
	外来	663	657	694	846	857	749	4,466
消化器内科	入院	1,059	1,013	927	1,023	1,059	959	6,040
	外来	1,027	871	987	1,047	1,042	1,016	5,990
循環器内科	入院	802	884	749	842	1,059	1,237	5,573
	外来	919	871	884	928	800	794	5,196
呼吸器内科	入院	850	930	759	662	784	686	4,671
	外来	676	686	660	670	634	692	4,018
脳神経内科	入院	1,274	981	1,029	1,054	1,195	1,173	6,706
	外来	610	560	609	669	572	634	3,654
内分泌内科	入院	441	373	321	419	437	481	2,472
	外来	606	536	626	604	589	548	3,509
腎臓内科	入院	178	129	88	115	107	73	690
	外来	270	293	290	275	279	271	1,678
小児科	入院	0	0	0	0	0	0	0
	外来	79	82	95	116	124	98	594
外科・消化器外科	入院	953	798	672	729	822	730	4,704
	外来	730	652	665	695	645	726	4,113
整形外科	入院	878	918	608	621	664	654	4,343
	外来	733	723	766	814	731	749	4,516
脳神経外科	入院	828	770	628	536	315	565	3,642
	外来	680	638	652	727	574	732	4,003
形成外科	入院	6	20	8	10	11	2	57
	外来	159	179	169	206	152	133	998
皮膚科	入院	68	116	175	185	194	155	893
	外来	680	782	728	757	697	698	4,342
泌尿器科	入院	151	139	168	297	238	284	1,277
	外来	524	473	488	526	530	519	3,060
婦人科	入院	9	22	28	12	0	5	76
	外来	455	422	452	477	429	422	2,657
眼科	入院	26	28	34	54	45	30	217
	外来	313	366	351	347	368	372	2,117
耳鼻いんこう科	入院	74	75	70	68	153	174	614
	外来	1,006	1,086	1,001	1,123	1,005	1,073	6,294
放射線科	入院	0	0	0	0	0	0	0
	外来	172	158	202	195	148	166	1,041
麻酔科	入院	0	0	0	0	0	0	0
	外来	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア内科	入院	355	414	370	390	412	380	2,321
	外来	7	5	12	5	7	6	42
歯科口腔外科	入院	96	97	42	111	149	122	617
	外来	671	602	621	620	582	591	3,687
リハビリテーション科	入院	258	177	144	75	83	107	844
	外来	1	1	0	0	0	0	2
病理診断科	入院	0	0	0	0	0	0	0
	外来	0	0	0	0	0	0	0
合計	入院	8,306	7,884	6,820	7,203	7,727	7,817	45,757
	外来	10,981	10,643	10,952	11,647	10,765	10,989	65,977

6 むすび

以上、令和6年度決算の状況並びに令和7年度上半期の経営収支及び業務量について説明いたしました。

市民病院では、地域の医療機関や行政との連携強化や医療機能の充実を図り、海部地域の中核的医療機関として地域の健康づくりの核となるよう一層の努力を重ねてまいります。